南部地協通信

■発　行／
連合佐賀南部地域協議会
■発行人責任者／
武　富　英　男

第 131 号　　2022 年２月１日

如月

コロナウイスルのオミクロン株大流行で、佐賀県にもまん延防止法重点措置が適用されています。職場でも本人や家族に感染者が出て、出勤できない人がちらほら出てきています。そのため、なるべく大勢でいる時間を減らすため、時間差出勤や休日の入れ替え（平日に休んで土日に出勤）を推奨しています。

さて、春闘が始まりました。連日テレビからは賃上げ賃上げと聞こえてきます。生活必需品の値段は次々と値上がりしているのに、給料は全然上がりません。

日本はこの 30 年給与水準が変わっていないらしいのですが、それは私が就職してからの年月にほぼ匹敵します。そう言われてみれば、平成元年バブル崩壊直線で、数年間は基本給が 1 万円くらい上がっていたような記憶があります。

当時、ボーナスから引かれるのは所得税のみ。保険料を引かれていない時代です。

あぁ・・あの頃はよかった。

まぁいろいろありますが、私はとにかく今はオリンピックです！冬のオリンピックが好きなのです！スノーボードハーフパイプのショーン・ホワイト選手の大ファンです。このオリンピックで競技人生を引退するそうなので、テレビの前で正座待機します。　（R・H）

《2月の連合佐賀・地協の取り組み》

連合佐賀関係

◇ 2022年2月2日（水） WEB
九ブロ春闘キャラバン行動出発式

◇ 2022年2月5日（土）
連合佐賀第60回（臨時）地方委員会

◇ 2022年2月16日（水）
連合佐賀議員懇「第25回定期総会」

◇ 2022年2月16日（水）～18日（金）
九州一周キャラバン(県内街宣)

南部地協関係

◇ 2022年2月24日（木）
地協2022春闘学習会

※確定申告チラシ入れ　（中止）
2月 1日（火）～ 4日（金）（武雄）
2月 7日（月）～10日（木）（鹿島）

※自治体要請キャラバン行動
2月15日（火）武雄・杵島地区・多久市
2月22日（火）鹿島・藤津地区・小城市

「在日米軍基地の整理・縮小」と「日米地位協定の抜本的見直し」を実現する

日出生台（ひじゅうだい）シンポジウム

リアルとオンラインのW開催

開催日時：
2022年1月29日（土）
13時30分～15時00分
YouTube ライブ配信
●URL：https://youtu.be/lecBGTan7j0
●QRコード：

連合は、その他にも第2条（基地の提供等）、第5条（入港料・着陸料の免除）、第9条（合衆国軍隊構成員等の地位）、第12条5項（駐留軍等労働者の雇用条件）、第12条6項（裁判所・労働委員会の決定）、第13条（租税）、第25条（合同委員会）などの抜本的見直しを要請しています。

こんなの許していいの!? ～日米地位協定の問題点～

日米地位協定は、1960年（昭和35年）1月19日に、新日米安保条約第6条に基づき、日本とアメリカ合衆国との間で締結されました。しかし、在日米軍のあり方を定めた非常に重要な協定であるにも関わらず【編集風景】半世紀、一度の改定もされず、冷戦終結後の情勢や安全保障観の変化に全く対応できていない「時代錯誤的な協定」であると言わざるをえません。その結果、多くの問題が生じると同時に、日本側にかなり不利な運用がなされています。

連合は、米軍基地問題の解消をめざし、「在日米軍基地の整理・縮小」と「日米地位協定の抜本的見直し」について、その具体的履行と跡地利用、雇用対策の確保を求める運動を展開しています。

17条　米兵は、被告になるまで逮捕せず。これでいいのか、ここはどこ?

日本にいる米兵が犯罪を起こしても、現行犯でない限り、裁判を起こして容疑者が被告になるまでは、日本の警察は原則的に逮捕できません。1995年に、政府の運用改善の一環として「殺人、強姦という凶悪な“特定の犯罪”の場合に、米国の“好意的な考慮”を払う」こととなりましたが、その判断は米軍側にあって、あくまでも“米軍の好意によって”、“引き渡すことが可能となった”ということです。過去には米軍に拘束されていた容疑者が基地内から本国へ逃亡した事例も数多くあります。

3条　緊急時、立ち入りたくても、はい許可を。そんなヒマないのが緊急時。

米軍には基地内についての排他的使用権が与えられているため、日本人が米軍基地内に入るには米軍側の許可が必要です。通常時はともかく、基地内で事件、事故が発生したときなどの緊急時にもその都度手続きが必要となり、時間がかかり過ぎたり時には立ち入りを拒否されたりします。

実弾演習による山火事や自然破壊、油漏れ、事件・事故などが起こっても立ち入ることができない場合も珍しくありません。

18条　米兵の、もらい事故はもらい損。被害者いじめはどこのだれ?

米兵が公務中に事故を起こした場合の補償は、日米両政府の負担。私たちの税金も使われています。

そして、公務外の場合は加害者の個人補償が原則で、被害者はいちいち面倒な起訴提起をしなければならないのです。これは、複雑な手間がかかる上、被害者に大変な精神的苦痛を強いるものです。

また、賠償能力の低い米軍人が自賠責にも入らない車で事故を起こし、被害者が泣き寝入りせざるを得なかったケースが過去に多くあります。

4条　「絶つ鳥後を汚さず」と約束してね、環境保全。

赤土流出による自然破壊、油や汚水の流出、PCB等有害廃棄物の処理など、米軍基地から派生する環境問題については、基地と隣接して生活している住民にとっては、生命・財産の安全に直結する重大事項。

しかし、現行の協定には環境に関する条項がない上、返還予定地の原状回復に関する米軍の義務も免除されています。返還跡地から有害物質が発見されても、米軍には処理をする義務が無く、日本側が調査や除去を行っています。

れんごう南部

連合・貧困・疾病

2022 年度活動日程 （予定）

日	曜	２月行事予定	日	曜	３月行事予定
1	火	**ハローワークチラシ入れ(武雄)4 日まで中止**	1	火	
2	水	**2022 九ブロ春闘キャラバン出発式**	2	水	**連合佐賀第 4 回執行委員会**
3	木	小城市議会議員選挙告示日			**2022 春季生活闘争佐賀県中央総決起集会**
4	金	**ハローワークチラシ入れ(武雄)**	3	木	
5	土	**連合佐賀第 54 回(臨時)地方委員会(書面開催)**	4	金	
6	日		5	土	
7	月	**ハローワークチラシ入れ(鹿島)10 日まで中止**	6	日	
8	火	**ハローワークチラシ入れ(鹿島)**	7	月	
9	水	**ハローワークチラシ入れ(鹿島)**	8	火	
10	木	**ハローワークチラシ入れ(鹿島)**	9	水	**地協第 2 回幹事会(四役会議)合同**
11	金		10	木	
12	土		11	金	
13	日	小城市議会議員選挙投開票日	12	土	
14	月		13	日	
15	火	**自治体要請キャラバン行動(7 ヶ所)**	14	月	
16	水	**2022 九ブロ春闘キャラバン(県内街宣)**	15	火	
		連合佐賀議員懇第 25 回定期総会(書面開催)	16	水	**2022 春季生活闘争南部地協総決起集会**
17	木	2022 九ブロ春闘キャラバン(県内街宣)	17	木	
18	金	2022 九ブロ春闘キャラバン(県内街宣)	18	金	**2022 春闘地区別単組交流集会(鹿島)(予定)**
19	土		19	土	
20	日		20	日	
21	月		21	月	
22	火	**自治体要請キャラバン行動(5 ヶ所)**	22	火	
23	水		23	水	
24	木	**2022 地協春季生活闘争学習会**	24	木	
25	金		25	金	**2022 春闘地区別単組交流集会(武雄)(予定)**
26	土		26	土	
27	日		27	日	
28	月		28	月	
			29	火	
			30	水	**2022 春闘地区別単組交流集会(多久)(予定)**
			31	木	

2月6日(日)告示、2がつ13日(日)
投開票で小城市議選が実施されます。

連合佐賀推薦候補

3候補の必勝に向け友人・知人への働きかけの輪を広げよう！

れんごう南部